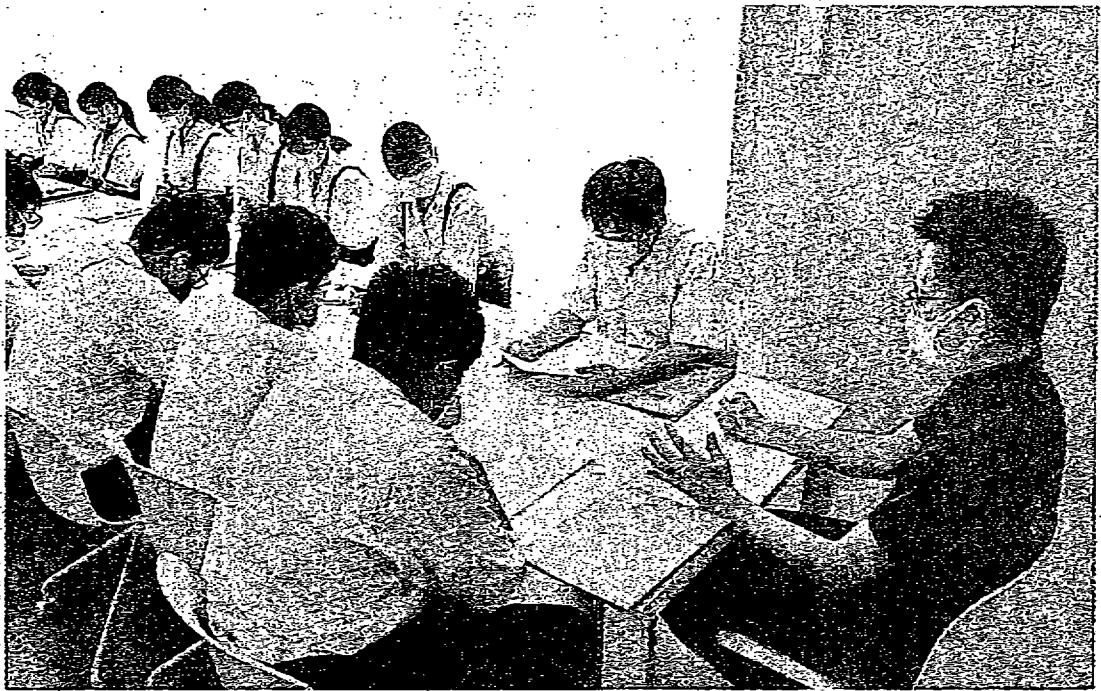


生徒はさまざまな会社で使われているペーパー
ノグに興味津々



永友社長（右）から会社について説明を受ける生徒

仕事への意識高める

2021/9/13
アリーナ・旭中

延岡市立旭中学校

延岡市立旭中学校

（石川寧校長、23）

4人の2年生80人が

80日、市内の企業を訪問、見学する職場訪問

実習を行った。

見学やインタビュー

を通じて、働く人の

地元企業で、三井、ヤマハ、タクミ等

2021/9/13
アリーナ・旭中

延岡市立旭中学校

延岡市立旭中学校

（石川寧校長、23）

4人の2年生80人が

80日、市内の企業を訪問、見学する職場訪問

実習を行った。

見学やインタビュー

を通じて、働く人の

ボンプを紹介。このうち、ベアリングは機械の軸をなめらかに回転させる部品で、飛行機のジェットエンジンや風車などの身近なものに使われおり、「ベア

リングは摩擦をゼロにする」と説明した。

その後、同社の社員

は廊下上で周りの人や

意識を高めるとともに、将来の仕事をついて考

えるきっかけをつくることが目的。2年生は

2班に分かれて、それ

ぞれ3社を訪問した。

また、事務所では永

友社長が司社の説明を

は「説明を聞いて商社

の役割がよく分かつた。部品を保管してい

る倉庫がきれいに整頓されていてすごい」と

思った」と話してみた。

なお、30日は同市

立垣高中学校の2年生

が職場訪問学習を行

予定。

講師社・三井（永友監修社長）には、42人の生徒が訪問。社員が、商品が整頓されている倉庫内を案内しながら、同社の主力商品などをじっくりと話した。

川崎温心さん（33）は「説明を聞いて商社の役割がよく分かつた。部品を保管している倉庫がきれいに整頓されていてすごい」と思った」と話してみた。

なお、30日は同市立垣高中学校の2年生が職場訪問学習を行

